

テロリスト の軌跡

朝日新聞
アタ取材班

モハメド・アタを追う



テロリスト の軌跡

◇
モハメド・アタを追う

朝日新聞
アタ取材班



草思社

NB

2002年9月25日

テロリストの軌跡

© Asahi Shimbun 2002



著者との申し合わせにより検印廃止

2002年4月25日 第1刷発行

著 者 朝日新聞アタ取材班

装幀者 中島かほる

発行者 木谷東男

発行所 株式会社 草思社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-33-8

電 話 営業 03(3470)6565 編集 03(3470)6566

振 替 00170 9 23552

印 刷 壮光舎印刷株式会社

カバー 株式会社大竹美術

製 本 大口製本印刷株式会社

ISBN 4 7942 1137 6

Printed in Japan

DARKEST PAGE in American History



The National Press Club has supported and helped make this poster possible.
Proceeds from sales will be donated to the families of the victims from the New York and Washington terrorist attacks through the "September 11, 2001 Family Relief Fund."

「米国史上もっとも暗黒のページ」(事件を伝える各国の新聞)

Designed by John Rupert

Made possible by the support of the National Press Club.

ハイジャックされた4機の航跡図 注:米国内での報道をもとに作製。現地時間



同時テロの犠牲者の最新統計

(各飛行機はハイジャッカーを除く乗員乗客の数)

…AP通信による

- 世界貿易センタービル～2686人
- アメリカン11便～92人
- ユナイテッド175便～65人
- ペンタゴン～125人
- アメリカン77便～64人
- ユナイテッド93便～44人
- 合計～3076人

19人のテロ容疑者

ハンブルクグループ

●★モハメド・アタ (33)
(リーダー格)



エジプト



★マルワン・アルシェヒ
(23)



アラブ首長国連邦



★ジアド・ジャラ (26)



レバノン



ハリド・アルミダル



サウジアラビア



●ナワフ・アルハズミ



サウジアラビア



イラク外交官

ビンラディン

アイマン・ザウヒリ

アフガニスタン 軍事キャンプ

アルカイダ幹部

—— は当局で確認されたつながり

==== は米紙などで報道されたつながり

★ はパイロット役

● はビデオの中でビンラディンが言及したとされる氏名

□ は出身国

() 内は年齢

19人のテロ容疑者

●ワイル・アルシェフリ (28)

サウジアラビア



フリード・M・
アルシェフリ (21から26)

サウジアラビア



●ハムザ・サレー・
アルガムディ (20か21)

サウジアラビア



●アフメド・イブラヒム・
アルガムディ

サウジアラビア



アフメド・イブラヒム・
アルハズナウイ

サウジアラビア



★ハニ・ハサン・ハンジュル

サウジアラビア



サタム・アル・スカミ

アラブ首長国連邦



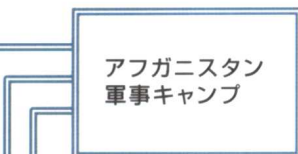
マジド・モケド

サウジアラビア



●サイード・アルガムディ

サウジアラビア



アフガニスタン
軍事キャンプ

アメリカン航空11便

ユナイテッド航空175便

アメリカン航空77便

ユナイテッド航空93便

ファイズ・アフメド

サウジアラビア



アフメド・アルナミ (23か24)

サウジアラビア



モハルド・アルシェフリ

サウジアラビア



アブドルアジズ・
アルオマリ

サウジアラビア



●サレム・アルハズミ

サウジアラビア



幼少のころのアタと母親。
83年ごろ撮影されたとみられる（アルハヤト紙）



FBIが公開した2001年9月10日夜のATM
の防犯ビデオに映ったアタ（左端）
右はFBIが公開した事件当日のポートラ
ンド空港の防犯ビデオに映っているアタ



アタの主な足どり



公開されたアタの写真(FBIのHPより)



若いころのアタ(アルハヤト紙)





アタとアルシエヒが練習に主に利用したパイパー機。マイアミへの「卒業旅行」でもこの機を操縦した。

アタが中学から大学まで暮らしていた部屋(右)と
アタが通ったハンブルク工大大のキャンパス(下)



草思社刊

イスラム世界の二千年

文明の十字路 中東全史

バーナード・ルイス
白須英子訳

幾多の民族、幾多の王朝の栄枯盛衰の舞台となつた中東。斯界の泰斗がその歴史を多面的な角度から叙述し、古代文明と今日とのつながりを立証。中近東の見方を変える決定版。

本体 4600 円

エルサレムの20世紀

アイン・ギルバート
白須英子訳

新国家建設に燃えるユダヤ人、頑強に抵抗するアラブ人、そして、大国の思惑が錯綜するエルサレムを、多彩な一次資料を駆使し、臨場感あふれる筆致で描く、聖なる都の百年史。

本体 4900 円

朝鮮戦争の謎と真実

金日成、スターリン、毛沢東の機密電報による

A・V・トルクノフ
下斗米伸太他訳

朝鮮戦争は金日成とスターリンと毛沢東の共同謀議で開始された！ソ連の極秘文書によつて、朝鮮戦争の真実を50年目にして遂に解明する。日本の戦後史に書き換えを迫る書。

本体 2200 円

戦争プロパガンダ 10の法則

アンヌ・モレリ
永田千奈訳

第一次世界大戦からアフガン空爆まで、政府の発表やメディアに、われわれはこうして騙されてきた！鋭い歴史家が、政府の情報操作・正義の捏造の方法を暴いた衝撃の書。

本体 1500 円

定価は本体価格に消費税を加えた金額になります。

テロリストの軌跡

モハメド・アタを追う ● 目次

第1部 ハンブルクの優等生

ドイツが拠点だった 5

指導教授は「信じられない……」／「祈りの部屋」を要求／心のカーテン／卒論にコラーン引用／変化の年／27歳で「遺書」を書く／振り込まれた大金／グループの形成／続々とハンブルクに集結／出会いの場はモスク／アパートで共同生活／友人に「アフガンに行った」／カイロ研修で幻滅味わう／身につけた指導力

第2部 カイロでの生い立ち

中東に飛ぶ 63

「取材なら三万五千ドル払え」と父／根づく「ユダヤ陰謀説」／エアコン付きの勉強部屋／小学校で飛び級の秀才／両親の別居が影を落とす／大学ではノンポリ、ガリ勉／コネがなければ意味がない／「完璧なドイツ語」身につけ留学／想像こえる「貧困の現実」／母国の政治が反面教師に／ピンラティンのビデオは語る

第3部 見えざる網の目

再びヨーロッパへ 97

アタが目にしたドイツは……／西欧に拒まれた「20番目の男」／各地のモスクで「一本釣り」／街角で「イスラム教徒は国へ帰れ」／「遺書」全文をすっぱ

抜いた執念／アタを雇った日本人社長／パリの米大使館爆破も計画／「大物」はロンドンにいた／「鳥の首をすでに切った」妻にも「仮面」押し通す／湾岸国から多額の送金／「マスード暗殺」とつながる糸／プラハになぞの幽霊会社／イラク外交官と接触する

第4部

9・11までの足どり

アメリカに渡る

155

本名でネットカフェ会員に／なぜできなかったテロ予測／「離着陸訓練なんか知らない！」／操縦免許取得にこだわる／制圧術レッスンを受けた理由／農業散布機に異様な関心／中古車トラブルで飛び出した一言／フロリダに潜む／捜査は二度アタをかすめた／ラスベガスへ「下見飛行」／モーターで「最後の謀議」／レンタカーを正義に返却／パイロットと兵士／最後の夜はボートランドで

第5部

取材のなかで考えたこと

217

1 9・11とは何だったのか

218

グローバリゼーションが生んだ悲劇／「悲しみの肖像」をつづる／イスラム教徒の嘆きと不信／米国人タリバーンの衝撃

2 なせテロリストになったのか

230

西洋で「イスラム」再発見／テロ攻撃を「殉教」として美化

3 取材現場から ²³³

アタの夢を見た／面白い話にはうそが多い

4 アタを語る ²³⁹

(1)「今でもテロリストとは信じられない」デイトマー・マフレー

(2)「宗教的なことでいつも意見は分かれた」ラルフ・ボーデンシュタイン

(3)「みんながアタを嫌った」ルディ・デッカース

5 資料を読み解く ²⁴⁹

モハメド・アタの足跡／アタの米国での足どり／アタの「遺書」／「犯行指示

書」／人物ファイル

エピローグ アタはなぜ変身したのか ²⁵⁸

あとがき ²⁶⁷

朝日新聞アタ取材班プロフィール ²⁷⁰

第1部 ハンブルクの優等生

ドイツが拠点だった